

平成28年度 併設型グループホームの公募選定結果

事業者名	株式会社モナトリエ		選 定		
代表者氏名	濱田 時栄				
応募圏域	小倉南4				
評価結果	評価項目		配点	評価	得点
	基本方針・運営方針等に関するもの	法人の経営理念	4	C	2.4
		事業所の基本方針	4	C	2.4
		安定した事業運営に向けた取組み	4	C	2.4
		利用者への情報提供・情報公開	3	C	1.8
		利用者一人ひとりへのサービス提供	3	C	1.8
		サービスの質の向上策	3	C	1.8
		人材の確保と定着	3	C	1.8
		職員の育成・職場環境	3	C	1.8
		利用者の尊厳の保持	3	C	1.8
		苦情解決の仕組み	3	C	1.8
		事故防止対策及び事故発生時の対応	3	C	1.8
		衛生管理等の対策	3	C	1.8
		非常災害対策	3	C	1.8
		虐待防止対策・身体拘束廃止	3	C	1.8
		個人情報保護対策	3	C	1.8
		地域密着型としての地域との連携	4	C	2.4
		地域住民への生活支援	4	C	2.4
		認知症高齢者ケア	4	C	2.4
		医療と介護の連携	3	C	1.8
		環境への配慮	2	C	1.2
	施設面での特徴	4	C	2.4	
	その他創意工夫や取組みの特徴	3	C	1.8	
	小計		72	—	43.2
	るもの場所在地面・設置等に関するもの	立地面での特徴	10	B	8.0
		設置場所（既存事業所との距離）	3	B	2.4
		事業計画の具体性・実現性と継続性	15	C	9.0
小計		28	—	19.4	
合計		100	—	62.6	

評価レベル	乗率	
A	100%	特に優れている（高度な能力を有している）
B	80%	優れている（十分な能力を有している）
C	60%	普通（一応の能力を有している）
D	40%	不十分である
E	0%	不適切である

事業者名	株式会社モナトリエ
選定理由	<p>〔総評〕</p> <p>今回の提案については、各項目において標準的なレベルを満たしており、全体として評価できる提案内容となっている。</p> <p>また、ヒアリングにおいて、利用者への質の高いケアの実現に向け、人材確保や職員育成の取組みなど、関連法人が運営している事業所での実績や経験を踏まえた取組みが確認された。</p> <p>さらに、医療と介護の連携の取組みについて、緩和看取りケアのための医療機関との連携体制などが確認された。</p> <p>以上のことから、提案内容及びヒアリングの内容などを踏まえ、総合的に検討した結果、事業の実現性を有すると評価した。</p> <p>主な項目の評価については以下のとおりである。</p> <p>〔項目ごとの評価〕</p> <p>○「立地面での特徴」では、平地で利用者や家族、地域住民など多くの人が入りやすい場所にあり、コンビニエンスストアも近く、交通の利便性が高い場所であることから、評価できる。</p>
付帯条件	<p>○ 指定までに既存の事業所が実地指導などで指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また、返還金などが発生した場合は誠実に返還すること。</p> <p>○ 指定までの期間も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</p> <p>○ 事業所の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、介護予防の拠点としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</p> <p>○ 提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、事業所全体として、事前の職員研修などの準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。</p>
その他の会議意見	<p>○事業所整備費の見直しを行い、継続した事業運営ができるような事業計画・資金収支計画をたてること。</p>